

# 企画展 「星に願いを、月に祈りを」



菱田春草《五浦ノ月》1907-08年  
茨城県近代美術館蔵

## 【展覧会概要】(資料2～4ページ参照)

今年、人類が再び月を目指す「アルテミス計画」の成功は大きな話題を集めました。月がかつてないほど身近な存在になりつつある今、私たちは夜空という未知の領域への憧れを一層強めています。こうした天体への眼差しは、科学技術が飛躍的な発展を遂げる遥か以前より私たちの文化に息づいています。例えば、天体の動きは占星術において重視されたほか、和歌や漢詩、文学作品でも月や星が象徴的なモチーフとして扱われてきました。いつの時代も、夜空を彩る星や月が人々の心を動かすものであったことは、想像に難くありません。

私たちが抱く天体への関心は、日本の美術作品からもうかがうことができます。本展は茨城県近代美術館所蔵作品を中心に、近現代の日本画、洋画、版画作品を通じて、星や月の多様な表現を紹介します。私たちが夜空に抱いてきた眼差しを、改めて見つめ直す機会となれば幸いです。

### 《問い合わせ先》

茨城県天心記念五浦美術館 〒319-1703 茨城県北茨城市大津町椿2083

TEL:0293-46-5311 FAX:0293-46-5711

E-mail: [kouho-tmi@tenshin.museum.ibk.ed.jp](mailto:kouho-tmi@tenshin.museum.ibk.ed.jp)

展覧会担当: 塩田 积雄 (しおた しゃくゆう) / 広報担当: 峠 綾乃 (とうげ あやの)

※本リリースの記載内容は、当館ホームページで随時紹介いたします。

(<https://www.tenshin.museum.ibk.ed.jp/>)



当館HPへ

平素より当館の事業にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。  
標記の件につきまして、本書のとおりご案内申し上げます。

### 【開催概要】

- 1 展覧会名 企画展「星に願いを、月に祈りを」
- 2 会 期 令和8(2026)年7月18日[土]～8月30日[日]  
休館日：毎週月曜日（ただし、7月20日[月・祝]は開館、7月21日[火]休館。）
- 3 開館時間 午前9時30分～午後5時(入場は午後4時30分まで)
- 4 会 場 茨城県天心記念五浦美術館 展示室A
- 5 主 催 茨城県天心記念五浦美術館
- 6 入場料 一般360(290)円/満70歳以上180(140)円/高校生240(170)円/小中生170(110)円  
※( )内は、20名以上の団体料金  
※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳又は指定難病特定医療費受給者証等をご持参の方および付き添いの方1名は無料  
※7月18日[土]、8月29日[土]は高校生以下無料
- 7 出品数 約40点
- 8 主な出品作品

| 作者  | 作品名                                   | 制作年      | 所蔵先         |
|---|---------------------------------------|----------|-------------|
| 長久保 赤水  | 「 <small>こうもうめがね</small> 紅毛眼鏡ニテ見ル日月図」 | 18世紀     | 高萩市歴史民俗資料館蔵 |
| 横山 大観   | 「月満山」                                 | 1937年    | 茨城県近代美術館蔵   |
| 菱田 春草   | 「五浦ノ月」                                | 1907-08年 | 茨城県近代美術館蔵   |
| 永井 <small>ひさはる</small> 久晴                     | 「横笛」                                  | 制作年不詳    | 茨城県近代美術館蔵   |
| <small>えのきど</small> 榎戸 <small>しょうえ</small> 庄衛 | 「月」                                   | 1951年    | 茨城県近代美術館蔵   |
| <small>せいみや</small> 清宮 <small>なおぶみ</small> 質文 | 「深夜の蠟燭」                               | 1974年    | 茨城県近代美術館蔵   |
| 栗田 <small>まさひろ</small> 政裕                     | 「聖アントワーヌの誘惑Ⅲ」                         | 1982年    | 茨城県近代美術館蔵   |

## 9 本展のみどころ

### (1) 日本画、洋画、版画…幅広いラインナップ。そしてミュージアムパークから隕石到来！

日本画をはじめ、洋画や版画など幅広いジャンルから月や星の表現を取り上げます。情緒あふれる月夜を描いた横山大観の水墨画、清宮質文の版画にみられる静謐な夜のひとときなど、天体にまつわる多様な表現をお楽しみください。また本展では、1907年秋に岡倉天心が五浦の地で開催した観月会に注目し、当時の関連資料のほか、天心の弟子・菱田春草がまさに五浦の月を描いた作品を展示することで、五浦と月の深い関係にスポットライトをあてます。さらに美術作品に加え、ミュージアムパーク茨城県自然博物館が所蔵する隕石資料も展示します。



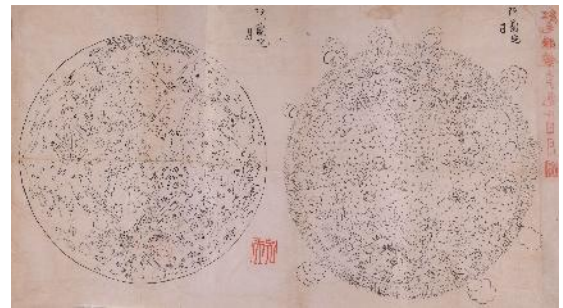
横山大観「月満山」1937年 茨城県近代美術館蔵



清宮質文「深夜の蠟燭」1974年 茨城県近代美術館蔵

### (2) 重要文化財の長久保赤水資料を公開

現・高萩市出身の長久保赤水は、江戸時代に活躍した地理学者です。伊能忠敬に先駆け、経緯線の入った正確な日本地図を刊行した赤水の業績はよく知られているところです。赤水の優れた製図能力は天文学に対する深い知識に支えられていました。本展では、2020年に国指定重要文化財となった長久保赤水関係資料から「紅毛眼鏡ニテ見ル日月図」を美術館で初公開します。



長久保赤水「紅毛眼鏡ニテ見ル日月図」18世紀  
高萩市歴史民俗資料館蔵（重要文化財）

### (3) ナイトミュージアムで夏の思い出を。

8月23日（日）は閉館後に特別イベントを行います。すばる天文同好会の協力により、ギャラリートークや移動式プラネタリウム、野外での天体観測会など、内容盛りだくさんのプログラムで皆様の来館をお待ちしています。

## 10 広報文

- (1) 今年、人類が再び月を目指す「アルテミス計画」の成功が話題を集めました。月が身近な存在になりつつある今、私たちは夜空という未知の領域への憧れを一層強めています。天体への眼差しは、科学技術が飛躍的な発展を遂げる以前より私たちの文化に息づいており、それは日本の美術からもうかがえます。本展は茨城県近代美術館所蔵作品を中心に、近現代の日本画、洋画、版画作品を通じて、星や月の多様な表現を紹介します。私たちが夜空に抱いてきた眼差しを見つめ直します。(219字)
- (2) 本展は茨城県近代美術館所蔵作品を中心に、近現代の日本画、洋画、版画作品を通じて、星や月の多様な表現を紹介し、私たちが夜空に抱いてきた眼差しを見つめ直します。(78字)
- (3) 本展は茨城県近代美術館所蔵作品を中心に、近現代の日本画、洋画、版画作品を通じて、星や月の多様な表現を紹介します。(56字)

## 11 会期中のイベント

### (1) ワークショップ「ちぎり絵で宇宙をつくろう」

講師：高橋淳氏（ミュージアムパーク自然博物館主査）

日時：7月26日〔日〕 午後1時00分～

会場：講座室

定員：20名 ※要企画展入場券（半券可）、要事前申込（先着順）

### (2) ナイトミュージアム 五浦天体観測会

協力：すばる天文同好会

日時：8月23日〔日〕 午後6時～午後8時

会場：講座室、屋外ほか

定員：小中学生と保護者20組（1組4名まで）

※要事前申込（抽選制）

### (3) ギャラリートーク

展覧会担当者が作品解説を行います。

日時：8月29日〔土〕 午後1時20分～（約40分）

会場：企画展示室A ※要企画展当日入場券、申込不要

### (4) 来て・見て・発見！アートツアー for kids

日時：8月1日〔土〕 午前10時～

会場：企画展示室、講座室

定員：小中学生と保護者5組（1組4名まで）

※要事前申込（先着順）、保護者のみ要企画展当日入場券

### (5) コンサート（茨城県警察音楽隊ふれあいコンサート）

茨城県警察音楽隊と北茨城市立関本中学校吹奏楽部との合同演奏会です。

出演：茨城県警察音楽隊、北茨城市立関本中学校吹奏楽部（第1部のみ）

日時：8月22日〔土〕 第1部 午前11時～ 第2部 午前11時35分～

会場：エントランスロビー

定員：100名程度

※無料、当日先着順、申込不要

### (6) 映画会（五浦名画座）

日時：8月9日〔日〕 「雨月物語」97分（1953年／日本／モノクロ／97分）

会場：講堂 午前の部 9時45分～、午後の部 1時30分～（15分前開場）

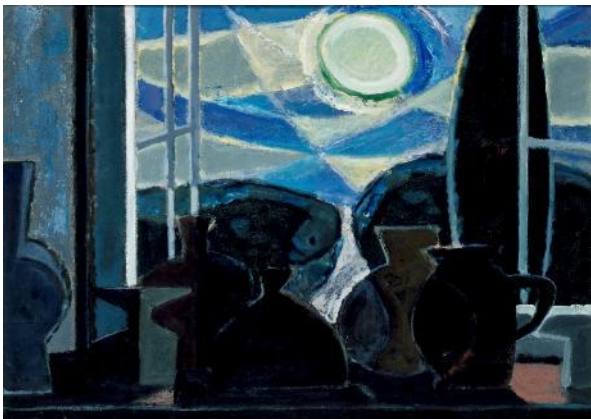
定員：各回114名

※無料、当日受付先着順、全席自由

【広報用図版】 ※表紙および3ページの作品画像も提供可能です。



永井久晴「横笛」制作年不詳  
茨城県近代美術館蔵



榎戸庄衛《月》1951年  
茨城県近代美術館蔵



栗田政裕「聖アントワーヌの誘惑Ⅲ」1982年  
茨城県近代美術館蔵

※図版使用に際しての注意

- ・ 展覧会の紹介を目的とする内容にのみご使用願います。
- ・ 図版使用の際は必ずキャプションを明記してください。
- ・ 図版への文字乗せ、トリミング等の一切の加工はご遠慮ください。
- ・ 図版はデータでの提供となります。図版使用をご希望の場合は、広報担当までご連絡ください。